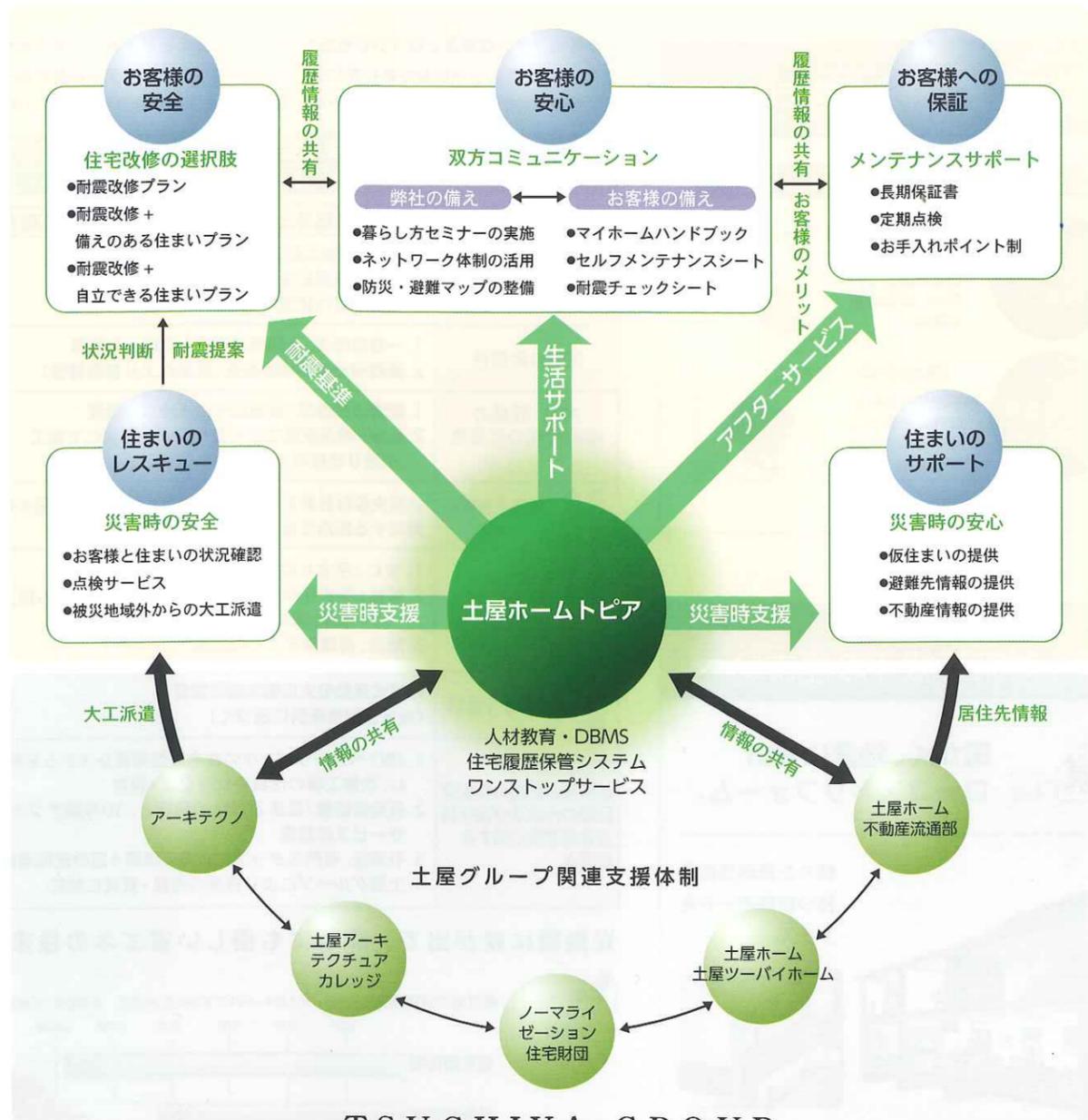


# 震災に学ぶ『安全・安心 My 住まい』

東日本大震災で被災された宮城・福島地区のお客様 286 軒の被災状況調査により、  
既存住宅耐震改修の基準・仕様確定や災害時支援等を確認し、  
未永く「安全・安心」の住まいをお届けしてまいります。



TSUCHIYA GROUP

**土屋ホームトピア**

本店 / 〒004-0022 札幌市厚別区厚別南一丁目18番1号 ☎(011) 896-3302 (代表)

土・日(祝日)も営業、受付時間 / 9:00~18:00

0120-093-033



ホームページも併せてご覧ください。  
土屋ホームトピア 検索

- 【関東・甲信越】
  - 世田谷支店
  - 横浜支店
  - 佐久営業所
  - 長野営業所
- 【東北】
  - 仙台支店
  - 仙台北支店
  - 福島支店
- 会津若松営業所
- 郡山営業所
- 青森営業所
- 北上営業所
- 盛岡営業所
- 【北海道】
  - 札幌南支店
  - 函館支店
  - 旭川支店
  - 帯広支店
  - 苫小牧支店
  - 小樽支店
  - ノーマライゼーション支店
  - 土屋エネルギーコンサルティング課
  - 札幌マンション課

平成 23 年度 国土交通省 長期優良住宅 先導事業

# 2 年連続採択!



## 安全・安心リフォームにうれしい補助金

一定の要件を満たす高性能リフォーム工事に、国の補助金が交付されます。

先着受付順

国から補助金最大  
**200 万円**

限定  
**55 戸**

TSUCHIYA HOMETOPIA



高性能リフォームには

国から  
補助金最大  
200万円

先着限定  
55戸

震災に学ぶ  
安全  
安心  
My住まい

耐震

現行の耐震基準に適合した改修プランとオプションで、地震に強く災害に負けない住まいへ。

柱・土台・基礎を独自開発のシェイクブロック耐震金物でしっかり結合。壁は筋交いと併せて構造用合板、ドアや窓などの開口部は耐震開口フレームで補強し、地震に強い家を実現します。

「シェイクブロック耐震金物」は東京都耐震改修工法に選定  
※平成18年度安価で償還できる「耐震改修工法・装置」選定

耐震改修プラン



シェイクブロック耐震金物 J-耐震開口フレーム 構造用合板

オプション

備えのある住まい + 自立できる住まい

- 【ストックヤード】** ●水・食料・ラジオ・毛布等の必需品や、地域防災マップ等をストック。
- 【耐震シェルター】** ●一部屋を耐震強化した避難エリアや、避難経路を確保。
- 【太陽光発電システム】** ●停電時における非常用電源として熱源・情報・通信電源を確保。
- 【雨水利用システム】** ●断水時に飲料水以外に必要な非常用生活用水を確保。

震災に学ぶ  
安全  
安心  
My住まい

省エネルギー

地域に応じた断熱仕様、お住まいに合った工法で、すべて省エネルギー対策等級4の住まいへ。

1軒まるごとリフォーム  
一期一家  
ICHIGOICHIIE

一軒まるごとリフォームで価格も新築の約半分。



特許取得の外断熱リフォーム工法で冬も夏も快適。



外断熱リフォーム工法

室内充填断熱リフォーム  
工築 +α

室内から断熱施工。コストを抑えた快適空間。



吹付発砲硬質ウレタンフォームで隙間なく断熱。



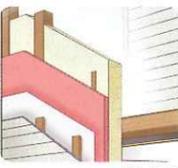
充填断熱

ほっと家 +α

暖かく、地震に強いローコストリフォーム。



優れた断熱性能を持つ断熱ボードをプラス。



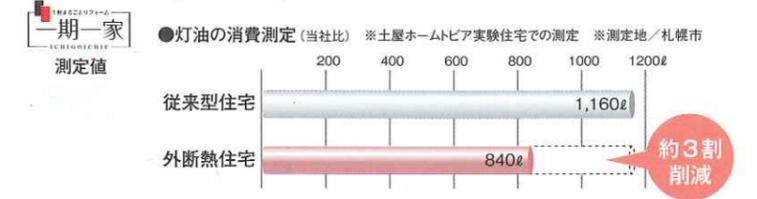
付加断熱

長期優良住宅先導事業とは、「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」というストック社会のあり方について、具体的な内容をモデルの形で広く国民に提示し、技術の進展に資するとともに普及啓発を図る事を目的としています。

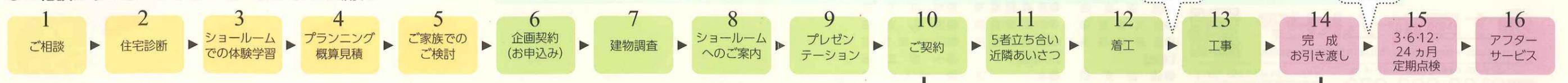
平成23年度 国土交通省 長期優良住宅先導事業（体制整備支援部門）  
震災に学ぶ「安全・安心My住まい」概要

項目	改修を行う部分と改修により向上する内容・実現方法
構造躯体の耐久性	1. 柱・土台等の防腐・防蟻処理 2. 床下の防湿処理 3. 乾燥木材の使用
住宅の耐震性	1. 一般診断法、上部構造評点1.0以上の確保 2. 基礎部分の非破壊検査（結果により基礎補強）
内装・設備の維持管理の容易性	1. 配管の接合部、隠蔽部分に点検口の設置 2. 給水・給湯配管をさや管ヘッダー方式にて施工（水廻り改修時）
おいて対応しておくべき性能	省エネルギー対策 熱損失係数計算をもとに、省エネルギー対策等級4を実現する断熱性能向上改修工事を実施
	バリアフリー性 1. WC：手すりの設置、床の段差解消 2. 浴室：手すりの設置、出入口の幅員を600mm以上確保、床の段差解消 3. 階段：昇降用手すりの設置
	耐火性能 無線式連動型火災報知機の設置（地方自治体条例に基づく）
維持保全計画の作成等記録の作成及び保存等流通促進等に関する取組み	1. (財)ベタリービングの住宅履歴保管システムを利用し、改修工事の仕様や状況記録・保存 2. 長期保証書（最長20年）の発行と、30年間アフターサービスの実施 3. 引渡後、専門スタッフによる2年間4回の定期点検 4. 土屋グループにより将来の売買・賃貸に対応

光熱費に差が出て、環境にも優しい省エネの住まい。



●ご相談から工事・アフターサービスまでの流れ



●補助金交付までの流れ



※長期優良住宅先導事業は、普及啓発を図ることを目的としていますので、完成前後に住宅の「見学会」を催し、一般公開することが義務づけられています。

見学会

見学会